

エスピース

環境情報誌

2013



特集

ごみマメ知識

えころピープル



発見、足元の大きな自然！

かいぞうがわたんけんたい
海蔵川探検隊・うみくら

我々うみくらは、四日市市のほぼ中心部を流れる海蔵川で活動しています。海蔵川といえば国道1号線付近の桜並木が有名ですが、その足元を流れる川には四日市でも有数の生き物の宝庫になっています。その海蔵川の自然に親しみ、自然を守りたいとの思いから平成17年に「海蔵川探検隊・うみくら」は発足しました。隊員には野鳥や川の生き物などそれぞれの分野に詳しく、自然に興味のある人たちが集まっています。中でも、主な活動地である代官橋から御館橋にかけての中流域は、市街地からさほど離れていないのも関わらず今尚自然が色濃く残る大変すばらしい場所です。主な活動は、地元の自然を一人でも多くの人に知っていただくため自然観察会やこの川の生物相の多さを実感する野鳥観察会を開催しております。また、魚類と水生昆虫の調査、ならびに堰が回遊性の魚に与える影響について年に4回調査しています。流域の小学校総合学習支援として、海蔵川の生き物観察会を通し子供達が川と触れ合える貴重な時間をサポートしています。

うみくらホームページで、イベントの案内や活動紹介をしていますので、ご覧ください。
<http://www.geocities.jp/umikura17>

生ごみの堆肥化で温暖化防止

四日市ダンボールコンポストの会

生ごみを堆肥にするには、電気式の生ごみ処理機や土に直接うめるなど、いろんな方法がありますが、ダンボールを使って堆肥にしようというのがダンボールコンポストです。ダンボールコンポストは、ダンボールの中の基材（もみ殻くん炭とピートモス）に、毎日生ごみを入れていだけ。電気代もかからず初期費用も安いので比較的簡単に始められます。また、野菜くずから魚のあら、残飯となんでも入れることができ、臭いもあまりないため、庭のない集合住宅でも使用できます。土に埋めるより早く分解が進み、夏であれば3日ほどで分解されます。ダンボールコンポストの会は、四日市市でダンボールコンポストを広めようと、市民センターなどに協力を依頼して、使い方を説明する2回連続の講座を開催しています。1回の基材で、4人家族の約3ヶ月分の生ごみを処理することができ、3ヶ月ごとにダンボール1箱分の堆肥ができます。活動は、農業センター内の温室（赤水町）を拠点にしています。

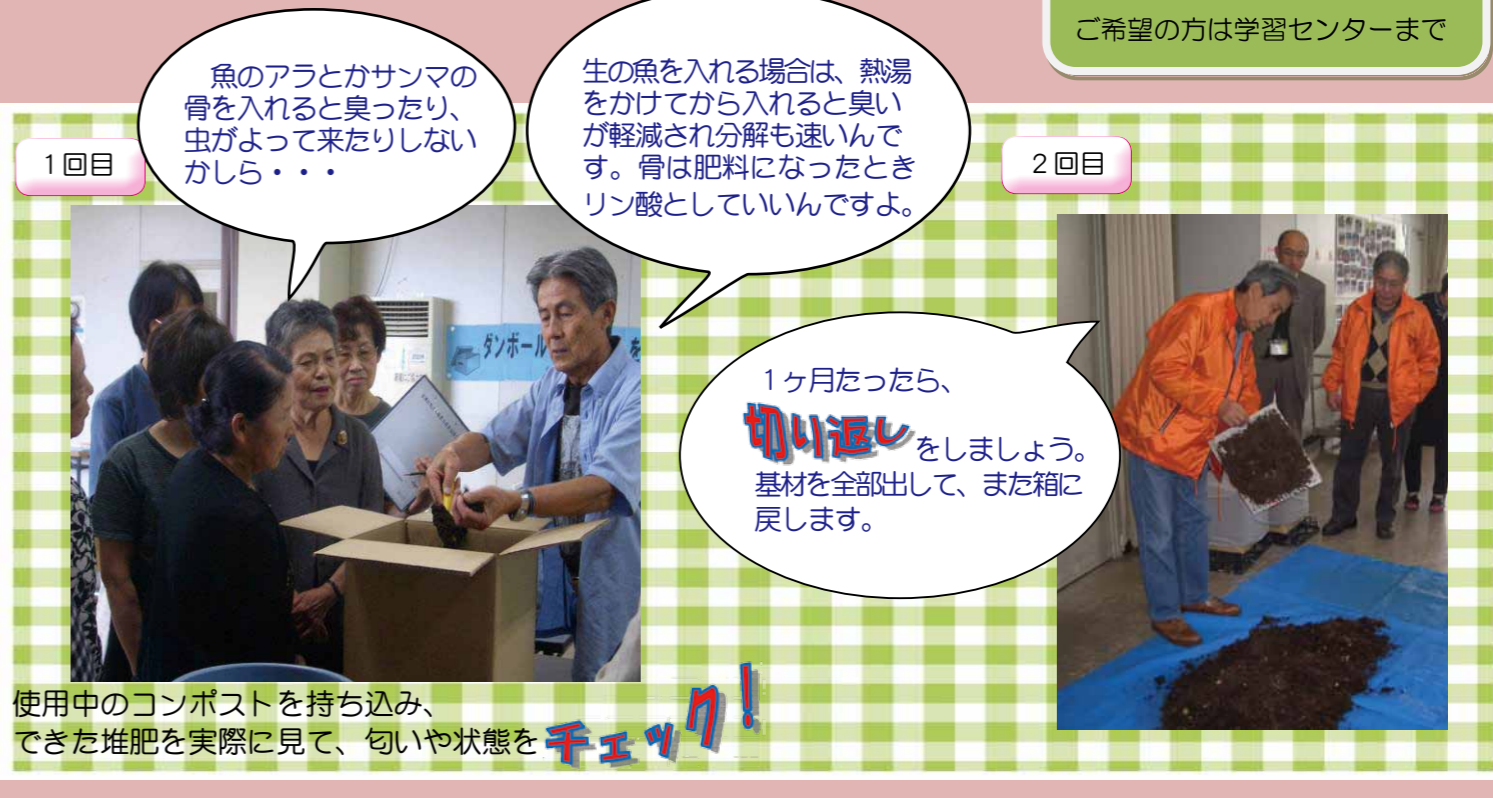


基材の価格をできるだけ安くするため、材料を大袋で購入して、小分けするなどの作業をしています。また、毎月第2木曜日の10～11時に、相談会をおこなっています。興味のある方は、お気軽にお越しください。

市内で5人以上集まれば、説明に伺います。
ご希望の方は学習センターまで



この美しく豊かな自然を後世に残していくため、また一人でも多くの人に知ってもらうため、うみくらは活動しています。



1回目
魚のアラとかサンマの骨を入れると臭ったり、虫がよって来たりしないかしら・・・

生の魚を入れる場合は、熱湯をかけてから入れると臭いが軽減され分解も速いんです。骨は肥料になったときリン酸としていいんですよ。

2回目
1ヶ月たったら、**切り返し**をしましょう。基材を全部出して、また箱に戻します。

使用中のコンポストを持ち込み、できた堆肥を実際に見て、匂いや状態を **チェック!**

世界で2番目のごみ排出国・日本！

ごみの総排出量がアメリカに次いで2位の日本。
最終処分場を作るための土地が少ない日本では、ごみの多くを燃やしています。

ごみが多い原因は...

●日本人1人が1年で...

買っているペットボトルは **195本**※1

フタができて持ち運びに便利と、ここ15年ほど急速に増えました。原料は石油からできたポリエチレンテレフタレート。原料の石油は、99.6%※2を海外から輸入しています。2011年度は生産されたペットボトルの内、約80%※3が回収されていますが、再びボトルになるペットボトルはわずかです。

※1：一般社団法人全国清涼飲料工業会 統計情報 1人当たりの清涼飲料消費量推移の中で2011年容器別シェアよりペットボトルの量を抽出。2011年生産量を500mlで換算
※2：経済産業省「エネルギー白書2011」より
※3：PETボトルリサイクル推進協議会ホームページより

買う服の重さは？ **10kg**※1

捨てる服は9kg。日本で1年に捨てられている布・糸などの繊維のごみは207万tにもなります。

※1：平成17年度・経済産業省3R政策ホームページより

新しく作られる携帯電話は **3083万台**※1

携帯電話の平均使用年数は3.6年※2。日本では、年間600~700万台の携帯がリサイクル※3されていますが、買い替えても家に置いてあったり、そのまま捨てられてしまったりと、なかなか回収率は上がっていません。

※1：JEITA 2012年3月移動電話国内出荷実績 (JEITA/CIAJ) 内閣府経済社会総合研究所
※2：内閣府経済社会総合研究所景気統計部「消費動向調査」(平成23年3月)
※3：モバイル・リサイクル・ネットワークホームページより

●日本人1人が1日で...

捨てる生ごみは？ **172g**※1

日本で捨てられている生ごみは1年で1,788万トン。その内、まだ食べられるにもかかわらず捨てられているのは500~800万tにもなります。

※1：消費者庁 消費政策課 食べもののムダをなくそうプロジェクト 平成21年度推計値

使う紙の重さは？ **604g**※1

紙の生産は中国、アメリカに次いで世界3位(約2700万t)。1人当たりの使用量は世界で6番目に多くなっています。その原料の木(パルプ)は約70%がアメリカやオーストラリアなど海外から輸入されています。※2

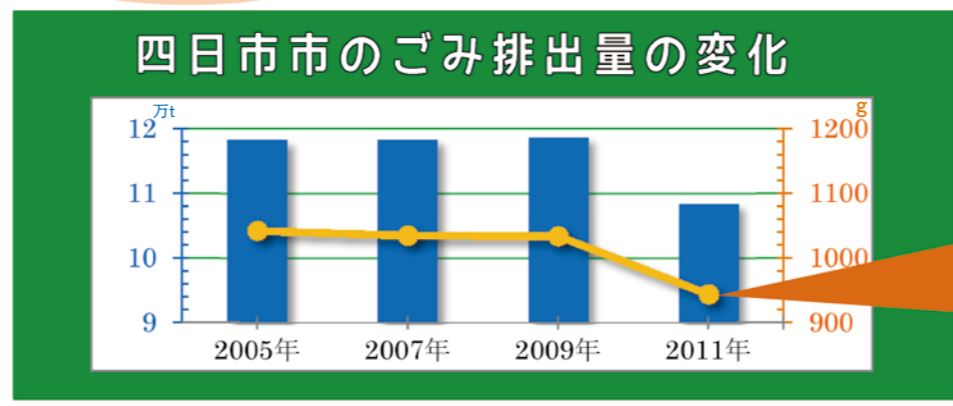
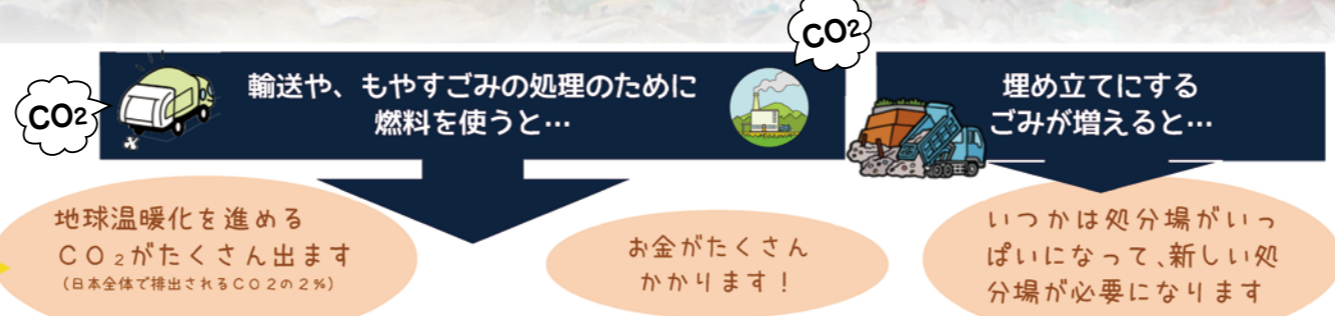
※1：日本製紙連合会 2013年紙・板紙需要資産報告書より
※2：日本製紙連合ホームページ

たくさんの消費が
たくさんのごみを作りだしています



ちょっと勉強 * ごみマメ知識

私たちの生活の中では、必ず、ごみが出ます。日本全体で出るごみの重さは2010年で4536万t。近年、ごみを減らそうという意識の向上や、資源のリサイクルなどが進み、ごみは減っていますが、世界の中では多いのが現状です。ごみだらけの町にしないためにも、ごみを減らすことが大切です。



	※2011年度	四日市全体で1年で	市民1人が1年で
出すごみの重さ		10万8,428t	845kg
ごみを処理するためにかかるお金		29億5597万2000円	約9,895円

四日市のごみのゆくえ

もやすごみ
生ごみ
紙ごみ

半分以上が水分!

燃やして灰に

水分が多いごみは、燃やす時に使う燃料が多くなり、お金も余分にかかります。2011年度は約5万t燃やして、重さは1/5の約1万tの灰が残りました。四日市ではこの灰をセメント原料などへリサイクルしています。

もやさないごみ
ふくろ(ビニール)
プラスチック類

そのまま

四日市市南部埋立処分場
70%以上埋まりました。

プラスチックなどはかさばるので、重なるための燃料がたたく必要です

しげんぶつ
資源として活用できるものを分別して集めています



はがきサイズより大きければリサイクルして、古紙回収業者へ

年に約4千t回収。製紙メーカーでリサイクル。5年前より回収量は半分に以下。



ラベルとキャップを取り、ボトルはつぶして業者で圧縮梱包

年に約400tが回収。国内流通のプラスチック原料として売却。



缶はつぶさずにそのまま。スプレーは穴を開けて金属再生業者で磁力選別

年に約2千tが回収。製鉄所などの工場、原料としてリサイクル。



割れたものはもやさないごみへ 桶衛生センターで色選別

年に約2千tが回収。ガラス専門の中間処理業者がリサイクル。



バザーやフリマ、古着屋さんも活用しよう! 再生業者で選別

年に約2千tが回収。まだ使えるものは古着として海外輸出され、そのほかは、繊維関係に原料として売却。

ゴミニコラム①

分別に困ったら・・・

四日市市では、『**ごみガイドブック**』という冊子を発行しています。捨てたいごみが何ごみかを調べたり、資源の出し方も詳しく載っていますので、ぜひご活用ください。ごみガイドブックは、英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、タガログ語版もあります。ごみの分別は、最終処分されるごみを減らすための第1歩。活かせる資源を分別して、リサイクルに協力しましょう！

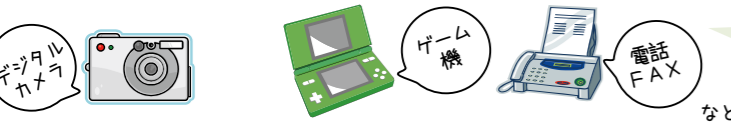


入手方法
市役所生活環境課または、各地区市民センターへ！
市役所のホームページからダウンロードもできます
<http://www5.city.yokkaichi.mie.jp/menu73952.html>

ゴミニコラム②

捨てちゃうのはもったいない！ 小型家電をリサイクル！

小型家電とは？
電源や充電器、電池などを使う製品を小型家電と呼びます



小型家電を動かす電子基板には、金や銀、埋蔵量の少ないレアメタル（パラジウム、タンタルなど）などの有用金属がたくさん使われています。

レアメタルを入手するために環境破壊が行われています

土や岩石に含まれているわずかなレアメタルを売るために、森林伐採が進み、公害（有害な触媒を使うことによる大気汚染や水質汚濁）も発生しています。



使わなくなった小型家電から、レアメタルが取り出せます

日本全体で1年間に捨てられる小型家電は約65万t。その中にふくまれるレアメタルなどの有用金属を金額に換算すると、約844億円になります。（環境省「平成24年版 図で見る環境・循環型社会・生物多様性白書」より）

2013年4月、小型家電リサイクル法が施行されました

普及している小型家電を集めてリサイクルすれば、眠った資源の活用ができる上に、ごみ処理量も減り、輸入に依存しているレアメタルの自給に繋がります。処理できる認可を持った事業者がまだ少ないため、四日市市ふくめ各市町村ではこれから取り組み始める予定です。

鉱山よりお値打ち?! 携帯電話1tから取れる金属

金 (IC、カメラなど)	340g
パラジウム (コンデンサ)	1,110g
銀 (コンデンサなど)	1,400g
タンタル (コンデンサ)	2,590g
ネオジウム (モーター)	3,870g

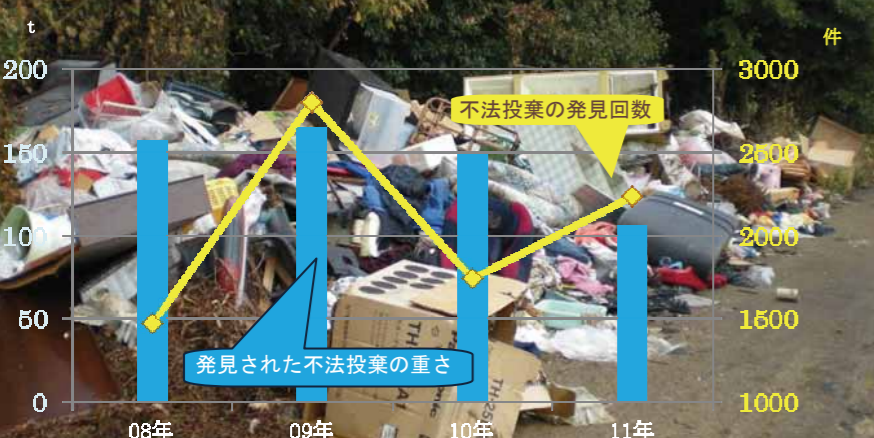
環境省中央環境審議会廃棄物・リサイクル部会 (第48回) 資料より作成

携帯電話は各携帯会社で回収しています。家で眠っている携帯は今すぐリサイクル！



ゴミニコラム③

身近に潜む不法投棄



四日市では、毎年1000件～2000件ほどの不法投棄が発生していて、100tを超える量が回収されています。景観が悪くなるだけでなく、異臭や環境汚染の可能性もあるので、注意が必要です。



不法投棄を見かけたら、市役所生活環境課不法投棄通報ダイヤル (0120-969-830) にご連絡ください。

ゴミニコラム④

ごみを減らすためにできること

レジ袋を断ろう！
エコバック以外にもスーパーのダンボールを活用！

つめ替え製品を使おう！
シャンプーや洗剤、化粧品を買わずに...

食べ残しを減らそう！

生ごみの水分を切ろう！

修理してみよう！

使えるものは活用しよう！
フリーマーケットやバザー、リサイクルショップを活用！

お買い物や食事、捨てる時など日常生活のちょっとした工夫で、ごみを減らすことができます。みなさんも、1つでも取り組んでみてくださいね！



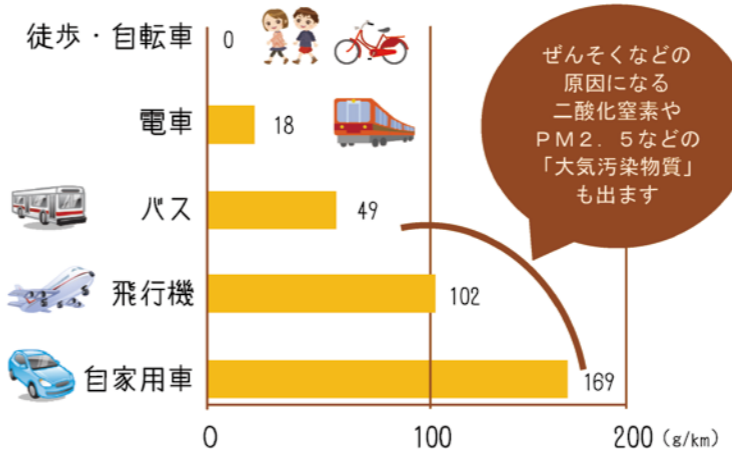
持ってるのがカッコイイ！マイ○○○

- マイ箸
- マイバック
- マイハンカチ
- マイボトル

環境を守るためにできること

氷河を溶かしたり異常気象を起こすということで知られている、地球温暖化。地球温暖化を進めるCO2の発生原因の約20%が自動車からの排気ガスです。

1人が1km移動するときに発生するCO2排出量(比較)



三重県の自動車の保有台数は130万8192台。18歳以上の人の約86%が車を持っている計算になります。
(三重県戦略企画部統計課分析・情報班 みえDataBOXより平成23年度の値)

四日市も自動車に乗る人が多く、あちこちで渋滞が起き、交通量の多い国道23号線や1号線の近くの大気汚染も問題になっています

電車やバス、自転車などを組み合わせて、環境にやさしく、運動もできるライフスタイルにしてみませんか？

(国土交通省ホームページデータより作成)

イベントピックアップ

やってみよう！みどりのカーテン



四日市市では、自然をいかした環境にやさしい「グリーンカーテン」を推進しており、毎年5月に、地区市民センターと協力して講座を開催し、ゴーヤ苗を配布しています。

グリーンカーテンは、窓辺でつる性の植物を育てることによって、夏の暑い日差しをさえぎり、水やりによる打ち水効果や植物の蒸散作用によって室温を下げる効果があります。

これにより、エアコンの設定温度を上げるなど冷房に係る電気の使用量を減らし、それに伴う二酸化炭素の排出量も削減できます。また、地球温暖化を考えるきっかけにもなります。今年こそ！グリーンカーテンを始めませんか？



絵：岡本夕夏・脇谷紗菜厘

にじいろボックス

「四日市公害」を忘れないために

四日市公害資料館について場所と名称が決定し、市立博物館に「四日市公害と環境未来館」を併設し2階に「四日市公害」に関する資料が展示されることになりました。2014年中の開館を目指して、環境保全課内の「準備室」が基本構想の具体化を進めており、今年はさらに重要な一年になると思います。

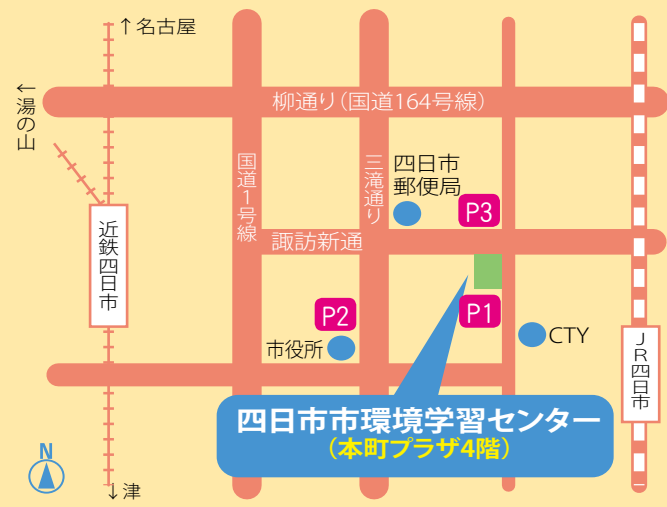


「四日市公害」の実態や歴史あるいは、「被害者や支援者の反公害運動はどのように展開されたのか」をいかに伝えていくのが、また、博物館との共同運営の難しさなど課題は山積みです。

近代的な工業や産業の発展と共に「公害」が発生しました。これらは自然災害と違って人間の生産活動によって引き起こされた「人災」であるわけですから、防ぐことは十分可能なのです。そこには残念ながら「生命」よりも「生産」を優先させた人間の「あやまち」があったからでしょう。新しい資料館がどんな中身になるのか。四日市が、取り戻した「青空」の大切さを考え、「あやまち」を二度と繰り返さないためのものであってほしいと願っています。

四日市再生「公害市民塾」 伊藤三男
http://yokkaichi-kougai.www2.jp
毎月第4月曜18:30より なやプラザで例会をしています。

本町プラザ付属立体駐車場は車両制限があります。
利用可能車両 全長5m全幅2m全高1.55m



発行 四日市市環境学習センター
〒510-0093 四日市市本町9-8
本町プラザ4階
Tel 059-354-8430 Fax 059-354-8431
メール info@eco-yokkaichi.com
Web http://www.eco-yokkaichi.com
開館時間 9時~17時
休館日 日、月、祝日、年末年始